

木曾の森林・林業紹介 DVD 等制作事業

取組に至る背景・事業の目的

木曾地域は林業生産額は県下トップであり、森林を水源とする木曾川に関わる上下流交流も盛んに行われている。

しかし、森林・林業は多くの地域住民にとって身近な存在とは言えず、特に多くの子供たちには全体的な詳細な情報が提供される機会がほとんどないだけでなく、木曾を訪れる上下流住民にも十分な情報提供ができていない状況にあった。

そこで、民有林、国有林を合わせて、木曾の森林や林業生産活動に関わる最新の情報を整理するとともに、現地を広く取材し、映像化して、子供たちなどへの情報提供ツールとしてのDVDを作成した。

事業内容

- 木曾の森林・林業 DVD の制作（映像制作業者に委託）
 - 最新データの収集・整理
 - 下流域住民への情報提供方法の検討
 - 郡内小中学校、下流自治体等への DVD 配布
- 民有林と国有林とを一体的に捉えることで、木曾地域として統一的な森林・林業の基礎データを整理でき、映像を付加することで郡内外の子供たちをはじめとする一般住民への情報提供が分かりやすく円滑に行う。



【DVD の装丁および映像の一部】

事業効果

地域住民、下流域住民の木曾地域の森林・林業に関する理解が深まり、次のような効果が期待できる。

- 郷土愛の醸成⇒地域への定着、地場産業への就職
- 相互理解の深化⇒森林整備基金等支援の拡大
- 森林整備への動機付け⇒林業後継者、林業従事者の確保（I ターン等）

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- DVD をもう少し多く作成すればよかった。【愛知用水土地改良区・水資源機構・地区内 NPO 団体他にはコピーで配布】
- DVD の表紙や番組内で、「元気づくり支援金を活用した」旨を入れればよかった。
（木曾広域ケーブルテレビの放送では、放送前に「地域発元気づくり支援金」を活用して制作した旨テロップで周知）
- DVD が有効活用されるよう、配布先に依頼する。
- 配布先や視聴者に感想を聞き、今後の森林整備などの情報提供に活かす。
- 森林整備の重要性・森林と水資源との関わりについて、より理解を深め
 - ・ 地域の活性化（産業・就労・地域への定着）を図る。
 - ・ 上下流交流の活性化（相互理解の深化）を図る。

【選定のポイント】

郡内をはじめ、愛知県の市町にも配布されたほか、木曾広域ケーブルテレビで放送されるなど活用され、今後も木曾の森林文化を次世代や他地域に伝えていく効果が期待される。

団体名	木曾谷流域活性化センター (木曾町)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	電話 0264-23-8102	事業費	1,650,000円
		支援金額	1,530,000円